

フルテキスト検出ツール EndNote Click 使用中止のお願い

日本医科大学図書館 2022.9

最近、電子ジャーナルの大量アクセスが検知され、大学全体でアクセスを遮断される事案が連続して発生しています。この大量アクセスを未然に防ぐために、その原因となるフルテキスト検出ツールのブラウザ拡張機能 EndNote Click の使用中止をお願いいたします。

現在日本医科大学図書館では、図書館ホームページにて機関版 EndNote online を提供しておりますが、機関版 EndNote online は文献管理ツールですので、こちらの利用に関しては全く問題ありません。

問題となっているのは、EndNote のブラウザ拡張機能である EndNote Click です。(Mendeley では Mendeley Web Importer が同種のもので)

この機能がブラウザで起動している状態で PubMed や医中誌を検索しますと、検索結果の論文にフルテキストがあるかどうかを検知しようとして、バックグラウンドで1件の論文につき、数回アクセスを繰り返します。そのため電子ジャーナルの提供元によっては大量アクセスと判断され、大学全体でアクセスを遮断されるペナルティが科されてしまいますので削除をお願いします。

確認・削除方法

ブラウザの拡張機能：EndNote Click() Mendeley Web Importer()などのフルテキスト検出ツールが入っていないかどうか確認し、削除する。

ブラウザ右上のマークをクリックすると「拡張機能の管理」が表示され、入っている拡張機能が確認できます。



なお、デスクトップ版 EndNote を購入使用している方は、上記とは別に EndNote の本文自動獲得機能(FindFullText)の設定を確認し、PDF 検出機能を無効にしてください。